

第2回教員向け菌類研修会～先生に知ってほしい菌のヒミツ

2013年6月吉日

日本菌学会会長 奥田 徹

先の理科教育改革によって、中高の教科書には大きな変化が生じましたが、菌類は高校までの生物カリキュラムには登場しません。しかし、分解者としての微生物の役割、さらに植物その他の共生菌としての菌類の役割は、自然界ではきわめて重要で、バイオテクノロジーや医薬品の分野でも多大な貢献をしています。また、「菌根」という用語が教科書に登場するなど、菌類の重要性が認識されています。そこで、日本菌学会では菌類の基礎知識から実践例までを含んだ講演と、実物を観察する実習を企画しました。これらを通じて、生物・理科の教員を中心として菌類への理解を促進し、学校教育などにおいて、後進たちに菌類の重要な役割についていかに紹介するか、いかに教えるか、興味を持ってもらうかについてのヒントを提供します。ぜひ、多数の参加をお待ち申し上げます。

記

■ 講演会 ■ (国立科学博物館と共催)

日時: 8月13日(月) 10:00～16:00

場所: 国立科学博物館 地球館3階 講義室 (JR上野駅公園口徒歩5分)

※翌日の実習会場とは場所が違いますので、ご注意ください

参加費: 入館料が必要です(かほくりピーターズパスをお持ちの場合は無料)。

募集人数: 60名(教員を優先、定員になり次第締め切ります)

○プログラム

10:00～11:30	菌類入門～その一様性と多様性～(館内の展示見学を含む)	細矢 剛(国立科学博物館)
11:30～13:00	休憩	
13:00～13:30	菌類の分類・私たちの生活と菌類	細矢 剛(国立科学博物館)
13:30～14:00	きのこから考える菌類の生態	保坂 健太郎(国立科学博物館)
14:00～14:45	観察を中心とした菌類の授業実践	宇田川 麻由(筑波大学附属駒場中学校)
14:45～15:15	休憩	
15:15～16:00	総合討論・質問(司会:細矢)	
16:00	解散	

■ 実習 ■ (玉川大学農学部後援)

日時: 8月14日(火) 10:00～16:00

場所: 玉川大学 農学部 大学7号館 生物実験室 (小田急線玉川学園前駅下車徒歩10分)

※前日の講演会とは場所が違いますのでご注意ください

参加費: 資料代 500円

募集人数: 20名(教員を優先、定員になり次第締め切ります)

○プログラム

身近な菌類の観察、果物、野菜のカビ、植物病原菌	渡辺京子(玉川大学)
食用きのこによるセンチュウ捕食の観察	石崎孝之(玉川大学)

申込先: 後藤康彦(日本菌学会国内集会担当幹事)

〒270-1175 我孫子市青山台4-25-10 FAX: 04-7184-1163 E-mail: QWT01072@nifty.com

7月31日までにメールまたはファックスにてお申し込みください

教員向け講習申込書

別紙個人情報の取り扱いについて同意の上、以下の通り申し込みます
 (□にチェックを入れ、必要事項に記入してください)

申 込 み	<input type="checkbox"/> 講演会に参加します <input type="checkbox"/> 講演会および実習に参加します
所 属 区 分	<input type="checkbox"/> 中学校教員 <input type="checkbox"/> 高等学校教員 <input type="checkbox"/> その他教員 <input type="checkbox"/> その他
名 前 (ふりがな)	
所 属	()学校 教科() 学校以外の所属
連 絡 先	〒
FAX	
E-mail	
備 考	

■ 会場アクセス ■

小田急玉川学園前駅（急行は止まりません）下車、改札口を出て、左側の階段を降りて、右へ、線路を右側に見ながら、正門を入り、道なりに進み、約10分で農学部7号館の実習会場

